

2019年(令和元年)12月13日

硫 酸 協 会

2019年度(令和元年度)第2回総合硫黄源対策ワーキンググループの 結果について

去る12月12日(木)に硫酸協会会議室にて、硫酸協会、その会員代表、関係団体並びに輸出関係の商社を委員とし、経済産業省の関係部局をオブザーバーとして標記ワーキンググループ(事務局 硫酸協会)が開催され、添付資料のように2019年度(令和元年度)の硫黄および硫酸の需要見通しの見直しが策定されましたのでご連絡致します。

お問合せ等がございましたらご連絡のほどお願い致します。

【添付資料】

No. 1-1 2019年度(令和元年度)総合硫黄源(硫黄分)需給見通し(見直し) [概要]

No. 1-2 " [一覧表]

No. 1-3 硫黄輸出実績

No. 2-1 2019年度(令和元年度)総合硫黄源(硫酸分)需給見通し(見直し) [概要]

No. 2-2 " [一覧表]

No. 2-3 硫酸輸出実績資料

2019 年度(令和元年度)総合硫黄源(硫黄分)需給見通し (見直し)

1. 概要

(1) 供給

2019 年度(令和元年度)の見直し生産量は 1,596 千トンで、7 月見通しの 1,684 千トンに対し、88 千トン減少の見込み (前年度比 94.6%)。

(2) 需要

2019 年度(令和元年度)の見直し国内需要量合計は 529 千トンで、7 月見通しの 539 千トンに対し、10 千トン減少の見込み (前年度比 102.6%)。

(3) 輸出

2019 年度(令和元年度)の見直し輸出量合計は 1,067 トンで、7 月見通しの 1,146 千トンに対し、79 千トン減少の見込み (前年度比 91.5%)。

(4) 全体

上記結果を前年度と比較すると、期初在庫が 6 千トン増加、生産量は 92 千トン減少し、供給量合計では 85 千トンの減少。一方、国内需要量は 13 千トン増加し、輸出量が 99 千トン減少したため、需要量合計では 85 千トン減少した。従って期末在庫は 1 千トン増加の見込み。

2. 内訳

(1) 供給

2019 年度(令和元年度)上期の回収硫黄生産量は 7 月見通しに対し 47 千トン減 (94.4%) の 785 千トン (前年同期比 94.1%) と減少した。硫黄生産量の減少を考慮し、下期も 7 月見通しに対し 41 千トン減の 811 千トンの見込み。

(2) 需要

- ① 二硫化炭素：国内需要に大きな変化は無く、下期は上期なみの見込み。
- ② 加工硫黄：上期は前年度同期よりやや増加したが、下期は上期なみの見込み。
- ③ カプロラクタム：上期は前年度同期なみであったが、下期は前年度よりやや増加する見込み。
- ④ 硫酸原料：硫黄焙焼硫酸の生産減から、上期は前年度同期より減少し、下期の硫酸生産も減少することから、151 千トンの見込み、全体では前年度より下回る見込み。
- ⑤ その他：上期は前年度同期より増加したが、下期は 7 月見通しより減少し、全体で前年度を大幅に上回る見込み。

(3) 輸出

2019 年度(令和元年度)上期の輸出量は前年度同期比 42 千トン減の 520 千トンで、中国、インドネシア、インド、韓国、ベトナムおよび台湾向け等に分散し、インドネシア、インド向けは前年同期を上回り、中国、韓国向けは下回った。下期は生産量、内需および在庫を考慮し、前年同期を 58 千トン下回る 546 千トンの見込みで、2019 年度(令和元年度)では前年度より 99 千トン減の 1,067 千トン(91.5%)の見込み。

以上

2019年度(令和元年度)硫黄需給見通し(見直し)

(単位:1,000 t)

		17(H29)年度 実績	2018(H30)年度実績 [A]				2019(R1)年度見通し(7月) [B]			2019(R1)年度見通し(見直し)(12月) [C]			対前年度 比C/A (%)	対見直し 比C/B (%)
			上期	下期	計	対前年度%	上期	下期	計	上期実績	下期見直し	計		
供給	期初在庫	170	134	147	134	78.8	140	140	140	140	144	140	104.7	100.0
	生産	1,757	834	854	1,688	96.1	832	852	1,684	785	811	1,596	94.6	94.8
	合計	1,927	968	1,001	1,822	94.6	973	992	1,825	926	955	1,737	95.3	95.2
需要	国内需要	523	259	256	516	98.5	267	272	539	261	268	529	102.6	98.2
	二硫化炭素	38	20	19	39	103.4	20	19	39	20	19	39	99.8	99.9
	加工硫黄	17	8	9	18	101.1	9	9	18	9	9	18	103.5	102.6
	石鹼洗剤	9	4	5	9	104.8	5	5	10	5	5	9	100.2	92.5
	カプロラクタム	105	49	51	100	95.6	49	51	99	49	52	101	100.7	101.5
	硫酸原料	318	156	147	303	95.4	152	155	307	149	151	300	99.0	97.8
	その他	37	20	26	46	126.0	32	33	66	30	31	62	132.9	93.8
	輸出	1,269	562	604	1,166	91.8	566	580	1,146	520	546	1,067	91.5	93.1
合計	1,793	821	860	1,681	93.8	833	852	1,685	781	814	1,596	94.9	94.7	
期末在庫		134	147	140	140	104.7	140	140	140	144	141	141	100.4	100.6

注 2019年度(令和元年度)下期の硫黄生産量および輸出货量は硫酸協会の推測値

硫黄の輸出実績

[単位 Sトン]

年度	2009 H21	2010 H22	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	18(H30) 上期	19(R1) 上期	対前年 同期比
中国	1,186,238	1,155,994	1,050,522	1,021,664	1,050,496	983,161	1,027,035	1,140,925	1,057,275	943,058	447,358	409,958	92%
韓国	17,137	31,160	46,597	31,018	29,815	38,778	22,275	24,908	21,559	21,921	19,380	8,822	46%
台湾	2,608	4,658	9,524	1,700	11,125	1,345	30	21,228	8,033	16,034	10,666	3,509	33%
フィリピン				18,293		408	2,465	3,960	4,746	4,449	2,472	1,244	50%
タイ	1	460	632	800	1,719	12,991	15,022	9,842	9,025	7,728	4,764	1,932	41%
マレーシア								352	400	240	192		
ベトナム					2	4,398	7,195	15,893	16,687	14,308	7,402	5,992	81%
インドネシア	61,770	45,926	53,683	75,647	113,681	113,332	53,634	87,608	68,627	88,699	42,188	49,383	117%
インド	74,957	19,982	1	5	27,496	35,997	64,200	70,239	74,273	64,923	24,054	39,360	164%
トルコ								176	368	384	304		
ブラジル								432	435	224	192		
アメリカ								1,919	2,976	1,760	1,360		
イタリア								2,500	3,140	480	420		
スペイン									1,540	1,060	1,060		
その他	17	18				1	17	176	236	494	172	6	3%
計	1,342,728	1,258,198	1,160,959	1,149,127	1,234,334	1,190,411	1,191,873	1,380,158	1,269,320	1,165,762	561,984	520,206	93%

(財務省貿易統計)

資料 No.2 - 1

2019 年度(令和元年度)総合硫黄源(硫酸分)需給見通し(見直し)

1. 概要

(1) 供給

見直し生産量は 6,223 千トンで、7 月見通しの 6,249 千トンに対し 26 千トン減の 99.6%の見込み（前年度比では 98.0%）。

(2) 内需

見直し国内需要量は 3,358 千トンで、7 月見通しの 3,397 千トンに対し 39 千トン減の 98.8%の見込み（前年度比では 98.2%）。

(3) 輸出

見直し輸出量は 2,881 千トンで、7 月見通しの 2,868 千トンに対し 13 千トン増の 100.4%の見込み（前年度比では 96.8%）。

(4) 合計

上記結果を前年度と比較すると、生産量は 129 千トン減少し、期初在庫が 46 千トン減少しているので供給量全体では 175 千トンの減少している。国内需要量は 62 千トン減少し、輸出量は 96 千トン減少し、需要量全体では 159 千トンに減少している。このため期末在庫は 16 千トン減少の 200 千トンとなる見込み。

2. 内訳

(1) 供給

2019 年度(令和元年度)の銅製錬出および亜鉛製錬出の硫酸生産量はともに前年度実績を下回る見込みである。銅製錬出は 7 月見通しを 5 千トン下回る見込みで、製錬出合計では 7 月見通しより 7 千トン下回る見込み（前年度比では 98.6%）。硫黄出は 7 月見通しより 19 千トン下回る見込み（前年度比では 98.5%）。2019 年度(令和元年度)生産計では前年度を 129 千トン下回り（前年度比では 98.0%）、7 月見通しに対しては 26 千トン減の 99.6%の見込み。

(2) 需要

①国内向け

肥料用では 7 月見通しより 4 千トン増の 269 千トンの見込み（前年度比 101.4%）。カプロラクタム向けは 7 月見通しの 3 千トン減の見込み（前年度比 97.7%）、酸化チタン向けは 7 月見通しの 7 千トン減（前年度比 98.5%）、硫酸アルミニウム向けは 7 月見通しの 7 千トン減（前年度比 97.6%）、フッ化水素酸向けは 7 月見通しの 4 千トン増（前年度比 103.9%）、MMA モノマー向けは 7 月見通しの 2 千トン減で、鉄鋼向けは 7 月見通しの 8 千トン増で、中和石こう向けは 7 月見通しの 21 千トン増（前年度比 109.7%）の見込みで、国内向け合計では 7 月見通しの 39 千トン減の見込み（前年度比 98.2%）。

②輸出向け

上期は前年同期比 34 千トン減で、フィリピン向けは増加したが、チリ、インド、タイ、マレーシアおよび台湾向けが減少した。在庫を考慮し、下期は前年度比 62 千トン減の 1,321 千トンを見込み、2019 年度(令和元年度)では前年度比 96 千トン減の 2,881 千トンの見込み。

以上

2019年度(令和元年度)硫酸需給見通し(見直し)

[単位 H₂SO₄ 100% 千トン]

年度		2018(H30)年度実績 A			2019(R1)年度見通し(7月) B			前年度比 (%)	2019(R1)年度見通し(12月見直し) C			前年度比 C/A	見通し比 C/B
		上期	下期	計	上期	下期	計		上期実績	下期見直し	計		
供給	期初在庫	262	270	262	216	200	216	82.5	216	290	216	82.5	100.0
	生産	3,259	3,093	6,352	3,247	3,002	6,249	98.4	3,218	3,005	6,223	98.0	99.6
	製錬ガス	2,620	2,492	5,112	2,647	2,401	5,047	98.7	2,632	2,408	5,040	98.6	99.9
	銅出	2,237	2,115	4,352	2,260	2,030	4,290	98.6	2,252	2,033	4,285	98.5	99.9
	亜鉛出	382	378	760	387	371	758	99.7	380	375	755	99.4	99.7
	硫化鉍	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	硫黄	556	520	1,076	538	541	1,079	100.3	523	536	1,060	98.5	98.2
	その他	84	80	164	62	61	123	75.0	62	61	123	74.9	99.9
合計	3,521	3,363	6,614	3,463	3,202	6,465	97.8	3,434	3,295	6,439	97.4	99.6	
需要	国内需要	1,657	1,763	3,420	1,646	1,751	3,397	99.3	1,584	1,774	3,358	98.2	98.8
	肥料	126	139	265	127	139	265	100.2	131	137	269	101.4	101.2
	カプロラクタム	119	114	232	117	112	230	99.0	114	112	227	97.7	98.7
	酸化チタン	240	214	454	240	214	454	100.0	233	214	447	98.5	98.5
	硫酸アルミニウム	131	129	260	131	129	260	100.2	125	129	253	97.6	97.5
	フッ化水素酸	49	55	105	50	56	105	100.4	53	56	109	103.9	103.5
	MMAモノマー	57	67	124	57	67	124	100.0	56	67	122	98.8	98.8
	鉄鋼	15	18	33	15	18	33	101.0	19	22	41	126.9	125.6
	紙・パルプ	44	48	92	43	47	91	99.0	45	49	94	102.3	103.3
	中和石こう	121	121	241	122	122	244	101.0	132	133	265	109.7	108.6
	鉍山・製錬	40	45	84	42	47	88	105.0	43	50	93	111.0	105.7
	その他	716	816	1,532	703	800	1,503	98.1	632	805	1,438	93.9	95.7
輸出	1,594	1,383	2,977	1,617	1,252	2,868	96.3	1,560	1,321	2,881	96.8	100.4	
合計	3,251	3,147	6,398	3,263	3,002	6,265	97.9	3,143	3,095	6,239	97.5	99.6	
期末在庫	270	216	216	200	200	200	92.6	290	200	200	92.6	100.0	

硫酸の輸出実績

(H₂SO₄ 100%, 1,000t)

年度	2009 H21	2010 H22	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	18(H30) 上期	19(R1) 上期	対前年 同期比
中国	946.8	506.3	295.7	250.8	127.3	100.4	37.0	232.4	112.0	32.9	0.0	10.0	571334%
韓国	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	92%
台湾	191.9	189.2	161.6	195.2	170.8	134.7	131.5	162.0	193.3	161.9	94.8	71.4	75%
フィリピン	544.2	498.3	580.6	654.2	921.2	1,376.8	1,265.7	1,151.0	902.1	1,166.8	563.5	700.4	124%
マレーシア	10.3	5.2	10.6	44.3	68.2	47.8	80.9	99.4	173.7	143.0	96.2	78.7	82%
インドネシア		34.8	11.8	75.4	159.5	15.5	75.5	61.5	19.9	36.2	0.0	0.0	61%
ベトナム	10.1	0.1	5.0	25.0	29.6	5.0	10.0	25.8	26.2	5.1	5.1	5.7	113%
シンガポール	17.4	16.4	15.7	18.9	14.1	3.6	15.5	12.7	6.3	2.9	2.9	0.0	1%
タイ	93.8	79.0	73.1	79.8	178.1	132.5	199.3	249.0	251.8	282.8	162.5	105.0	65%
インド	231.5	300.5	289.4	330.1	269.8	389.7	574.6	531.2	303.0	477.3	275.3	197.2	72%
オーストラリア	48.9	46.7	8.0	199.3	102.0	82.8	58.5	57.3	10.0	55.4	19.5	11.3	58%
ニュージーランド				19.4	11.5	45.0	10.0	31.2	31.5			22.0	
ラオス								39.0	127.7	90.5	33.4	54.3	162%
モロッコ		27.3					20.0	19.4	19.2	18.9	18.9	18.9	100%
ベネズエラ										19.1		24.1	
アメリカ	37.4	58.6	18.5					0.0		11.5	11.5	0.0	0%
メキシコ	19.0	37.4	37.1	139.3	46.9	17.7	18.8	98.5	112.5				
ブラジル		50.8	62.0	25.4									
チリ	417.9	802.7	576.7	836.6	552.8	429.5	259.3	170.2	274.1	453.2	290.8	260.6	90%
アルゼンチン		42.1	13.4	13.0						19.8	19.8		
その他	18.9	43.0	0.0	18.9	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
計	2,588.2	2,738.4	2,159.1	2,925.6	2,651.8	2,781.0	2,756.6	2,940.6	2,563.5	2,977.4	1,594.3	1,559.7	98%

(財務省貿易統計)